

## 学術業績 - 2016 年

### (A) 論文発表

- 1) 綾部真一, 土田芳彦: 変形癒合のため高度可動域制限を生じた Milch type II 上腕骨外顆骨折の一例. 神奈川整形災害外科研究会雑誌 28(4):81-83, 2016
- 2) 佐々木淳: 当院における Pins and Rubbers Traction System による手指 PIP 関節内骨折の治療成績. 日本手外科学会雑誌 33(4):407, 2016
- 3) 小島安弘, 土田芳彦, 村上裕子, 白川哲也, 綾部真一, 佐々木淳: 月状骨窩小骨片を伴う掌側剪断型橈骨遠位端骨折に対する近位設置型掌側ロッキングプレートの限界. 日本手外科学会雑誌 33(2):42-47, 2016
- 4) 小島安弘, 土田芳彦, 村上裕子, 白川哲也: 遊離大網弁による重度下腿開放骨折の治療. 日本マイクロサージャリー学会会誌 29(2):100-105, 2016
- 5) 佐藤亮: ジェット航空機による遠隔搬送により下肢温存に成功した重度下腿開放骨折例. 日本外傷学会誌 30(4):450-453, 2016
- 6) 白川哲也, 土田芳彦, 村上裕子, 綾部真一, 西田匡宏, 小島安弘: 掌側ロッキングプレート固定術後に発症した長母指伸筋腱断裂の検討. 骨折 38(3):533-536, 2016
- 7) 鈴木崇史: 高齢者不安定型大腿骨転子部骨折に対するロングネイルの適応. 骨折 38(3):684-687, 2016
- 8) 鈴木崇史: 皮弁による軟部組織再建を要した, 初期時診断 Gustilo type II, IIIA 脛骨遠位開放骨折の 2 例. 骨折 39(1):182-186, 2016
- 9) 土田芳彦, 村上裕子, 白川哲也, 小島安弘, 佐々木淳: 手関節切断, 不全切断の手指機能獲得には手関節の可動性温存が重要である. 日本手外科学会雑誌 33(2):77-81, 2016
- 10) 土田芳彦, 西田匡宏, 对比地加奈子, 小島安弘, 佐藤亮, 佐々木淳: 日本における重度四肢外傷治療体制への提言-救命救急センターは「重症四肢外傷患者」を直ちに専門施設へ転送すべきである. 日本外傷学会誌 30(4):467-468, 2016
- 11) 土田芳彦: 【重度四肢損傷治療の現状と課題】重症下腿開放骨折における骨軟部再建. 日本マイクロサージャリー学会会誌 29(1):1-7, 2016
- 12) 土田芳彦: A0 分類タイプ C3 橈骨遠位端骨折の治療. 骨折 38(2):482-485, 2016
- 13) 西田匡宏, 土田芳彦: 大腿骨頸基部骨折後遷延癒合に対し外反骨切り術を施行した 1 例. 関東整形災害外科学会雑誌 47(5):331-334, 2016
- 14) 西田匡宏, 土田芳彦, 松村福広, 村上裕子, 白川哲也, 伴光正, 綾部真一, 小島安弘, 鈴木崇史, 对比地加奈子: すべての開放骨折に緊急手術が必要か. 骨折 38(3):767-769, 2016
- 15) 伴光正, 松村福広, 佐藤亮, 对比地加奈子, 鈴木崇史, 新井学, 小島安弘, 西田匡宏, 白川哲也, 綾部真一, 村上裕子, 土田芳彦: 大腿骨遠位部骨折に血管損傷を合併した 4 症例の検討. 骨折 38(3):712-714, 2016
- 16) 村上裕子, 土田芳彦, 小島安弘: 重度上肢軟部組織損傷に対する AVloop を使用した遊離皮弁による再建の 2 例. 日本マイクロサージャリー学会会誌 29(1):53-57, 2016
- 17) 吉田直記: 院外心肺停止患者の自己心拍再開と血液ガス検査値の関係. 岩手県立病院医学会雑誌 56(1):1-5, 2016

## (B) 学会発表

- 1) **佐々木淳**:当院における Pins and Rubbers Traction System による手指 PIP 関節内骨折の治療成績. **第 59 回日本手の外科学会**, 広島, 2016 年 4 月
- 2) **佐藤亮**:小児前腕骨インプラント抜釘後再骨折. **第 42 回日本骨折治療学会**, 東京, 2016 年 7 月
- 3) **白川哲也**:鎖骨骨幹部骨折に対する MIPO 法の検討. **第 42 回日本骨折治療学会**, 東京, 2016 年 7 月
- 4) **鈴木崇史**:大腿骨転子部骨折手術における術中骨折例の検討. **第 42 回日本骨折治療学会**, 東京, 2016 年 7 月
- 5) **対比地加奈子**:骨接合術を行った若年者の転位型大腿骨頸部骨折における術後頸部短縮. **第 42 回日本骨折治療学会**, 東京, 2016 年 7 月
- 6) **対比地加奈子**:MP 関節欠損を伴う手背部挫滅損傷に対して段階的再建手術を行った一例. **第 43 回日本マイクロサージャリー学会**, 広島, 2016 年 11 月
- 7) **土田芳彦**:[パネルディスカッション] 骨再建としての BT には常に皮弁術を考慮すべきである. **第 29 回日本創外固定・骨延長学会**, 金沢, 2016 年 3 月
- 8) **土田芳彦**:[シンポジウム]重症下腿開放骨折における FIX and FLap のあり方. **第 59 回日本形成外科学会**, 金沢, 2016 年 4 月
- 9) **土田芳彦**:手関節部切断, 不全切断の機能向上には手関節固定を回避することが必要である. **第 59 回日本手外科学会**, 広島, 2016 年 4 月
- 10) **土田芳彦**:[シンポジウム]外傷におけるマイクロサージャリー. **第 89 回日本整形外科学会学術総会**, 横浜, 2016 年 5 月
- 11) **土田芳彦**:[シンポジウム:日本における外傷センターのあり方]日本における重度四肢外傷治療体制への提言「重症四肢外傷患者」は「再建専門施設」へ集約するべきである! **第 30 回日本外傷学会**, 東京, 2016 年 5 月
- 12) **土田芳彦**:足部挫滅損傷(Mangled foot)の治療経験. **第 43 回日本マイクロサージャリー学会**, 広島, 2016 年 11 月
- 13) **西田匡宏**:不安定型鎖骨遠位端骨折に対し coracoclavicular stabilization を併用した骨接合術の検討. **第 56 回関東整形災害外科学会**. 東京. 2016 年 3 月
- 14) **西田匡宏**:ハンソンピン周囲の入れ直したガイドピン穴が転子下骨折の原因になったと考えられる症例についての考察. **第 42 回日本骨折治療学会**. 東京, 2016 年 7 月
- 15) **馬場有香**:[シンポジウムⅡ 難渋例に対するセラピストの使命] 両上肢重度挫滅損傷を呈した症例にハンドセラピィを実施して -useful hand 獲得の可能性を症例から学ぶ. **第 28 回日本ハンドセラピィ学会学術集会**, 広島, 2016 年 4 月
- 16) **馬場有香**:ハンドセラピィを実施した両上肢重度挫滅損傷例より useful hand 獲得の可能性を学んで. **第 30 回日本外傷学会**, 東京, 2016 年 5 月
- 17) **村上裕子**:重症下腿骨折後の巨大骨欠損に対する治療. **第 42 回日本骨折治療学会**, 東京, 2016 年 7 月
- 18) **吉田直記**:大腿骨転子部骨折術後にラグスクリューの内側移動をきたした一例. **第 42 回日本骨折治療学会**, 東京, 2016 年 7 月

- 19) **吉田直記**:入浴関連 CPA の血液検査における凝固系因子の変化. **第 44 回日本救急医学会総会**, 東京, 2016 年 11 月
- 20) **吉田直記**:競泳の伏し浮き姿勢時における骨格筋の収縮および腹腔内臓器の高位変化. **第 27 回日本臨床スポーツ学会**, 千葉, 2016 年 11 月

### ( C ) 著書・総説

- 1) **土田芳彦**:最新重症開放骨折の治療:治療の標準化を目指して(第8回)トラブルへの対処法. **整形外科surgical technique 6**:218-223 2016
- 2) **土田芳彦**:最新重症開放骨折の治療:治療の標準化を目指して(第11回)治療成績向上のために. **整形外科surgical technique 6**:584-586 2016
- 3) **土田芳彦**:【救急外傷と整形外科】四肢切断. **関節外科 35(6)**:605-612 2016

### ( D ) セミナー・研究会・講演会

- 1) **佐々木淳**:VAF flap delay procedure により治療した下腿遠位部開放骨折の一例. **第 1 回徳洲会外傷整形外科集談会**, 福岡, 2016 年 1 月
- 2) **佐々木淳**:AFF. **SOTC 湘南札幌外傷整形外科カンファレンス「脆弱性骨折&感染」**, 東京, 2016 年 1 月
- 3) **佐々木淳**:膝窩動脈損傷を合併した下腿近位部開放骨折の一例. **SOTC 湘南札幌外傷整形外科カンファレンス「Lower extremity」**, 東京, 2016 年 9 月
- 4) **佐々木淳**:上肢における non-flap reconstruction **重症四肢外傷に対する Non Flap Seminar**, 三宮, 2016 年 10 月
- 5) **白川哲也**:内側足底皮弁で治療した下腿遠位軟部組織欠損の一例. **第 1 回徳洲会外傷整形外科集談会**, 福岡, 2016 年 1 月
- 6) **鈴木崇史**:両側 GustiloⅢB 下腿開放骨折に対する軟部組織再建後に片側の大腿切断に至った一例. **第 22 回 EOTS 救急整形外傷シンポジウム**, 札幌, 2016 年 6 月
- 7) **鈴木崇史**:下肢の non-flap reconstruction. **重症四肢外傷に対する Non Flap Seminar**, 三宮, 2016 年 10 月
- 8) **対比地加奈子**:Maisonneuve 骨折の観血的整復. **第 1 回徳洲会外傷整形外科学術集談会**, 福岡, 2016 年 1 月
- 9) **対比地加奈子**:両側上肢重症軟部組織損傷の治療経験と課題. **第 22 回 EOTS 救急整形外傷シンポジウム**, 札幌, 2016 年 6 月
- 10) **対比地加奈子**:膝窩動脈断裂及び高度筋体挫滅を伴った下腿開放骨折の治療. **第 1 回重度四肢開放骨折 Peer review meeting**, 東京, 2016 年 10 月
- 11) **土田芳彦**:[症例報告]重度下腿開放骨折の骨軟部組織再建. **第 1 回徳洲会外傷整形外科集談会**, 福岡, 2016 年 1 月
- 12) **土田芳彦**:整形外科感染症の治療. **SOTC 湘南外傷整形外科カンファレンス「脆弱性骨折&感染」**, 東京, 2016 年 1 月
- 13) **土田芳彦**:The (soft-tissue) injury—a high priority consideration. / Distal radial fractures. / Management of open fractures. **AOT Course Yokohama**, 新横浜, 2016 年 2 月

- 14) **土田芳彦**: 重症開放骨折の治療原則. / 初期治療の考え方. / 骨軟部組織再建の考え方 **重度四肢外傷セミナー in 関東**, 東京, 2016年4月
- 15) **土田芳彦**: 外傷センター構築「なぜ、治療の標準化なのか？」 **第2回東北四肢外傷治療セミナー**, 仙台, 2016年5月
- 16) **土田芳彦**: Gustilo III B 下腿開放骨折治療のあり方 (初療からリハビリテーションまで) **第4回 iSSOT 伊豆整形外傷スプリングセミナー**, 静岡, 2016年4月
- 17) **土田芳彦**: 考察 Volar Lunate Facet Fragment. **SOTC 湘南外傷整形外科カンファレンス「Upper extremity」**, 東京, 2016年5月
- 18) **土田芳彦**: 私が外傷整形外科専門施設を構築したい理由. **第3回せぼねセンター病診連携の会**, 浜松, 2016年5月
- 19) **土田芳彦**: [パネルディスカッション: デブリドマンのあり方] 確定的デブリドマンとは何か? **第3回 JSETS 日本重度四肢外傷シンポジウム**, 東京, 2016年7月
- 20) **土田芳彦**: 日本で重症開放骨折治療を「標準化」するということ. **第134回北海道整形外科外傷研究会**, 札幌, 2016年8月
- 21) **土田芳彦**: The (soft-tissue) injury—a high priority consideration. / Distal radial fractures. / Management of open fractures. / Treatment algorithms for the polytrauma patient. **AOT Course Yokohama**, 新横浜, 2016年8月
- 22) **土田芳彦**: 膝窩動脈損傷合併脛骨近位部骨折の骨接合術. **SOTC 湘南外傷整形外科カンファレンス「Lower extremity」**. 東京. 2016年9月
- 23) **土田芳彦**: 重度四肢外傷で flap をしないということ. **重度四肢外傷に対する Non Flap Seminar**, 神戸, 2016年10月
- 24) **土田芳彦**: 骨折治療の合併症に対応する. **第11回日本骨折治療学会研修会ベーシック**, 神戸, 2016年10月
- 25) **土田芳彦**: 重度四肢外傷の現状と今後「標準化」を目指して. **3rd Ortho Plastic Seminar in 関西**, 大阪, 2016年10月
- 26) **土田芳彦**: 重度下腿外傷における Free Flap の光と影. **第2回重度四肢外傷研究会@東海**, 名古屋, 2016年10月
- 27) **土田芳彦**: 鎖骨遠位端骨折. / 鎖骨骨幹部骨折. / 尺骨近位部骨折. / mangled foot. **TMED Akihabara**, 東京, 2016年10月
- 28) **土田芳彦**: 重症開放骨折における Japan Strategy 標準化とは何か? **第2回九州重度四肢外傷治療セミナー**, 2016年11月
- 29) **土田芳彦**: Superior shoulder suspensory complex. / Non operative treatment for proximal humeral fractures What is evidence? / Nail for humeral shaft fractures tips and pitfalls. / Superior Radial head fractures—lateral exposure. / Proximal ulnar exposures—posterior and medial. / Recurrent instability—ligament reconstruction and external fixation. / Forearm diaphyseal fractures. **A0 Trauma Course—Upper Extremity with Anatomical Specimens**, 札幌, 2016年11月
- 30) **西田匡宏**: fragility fracture of Pelvis. **SOTC 湘南外傷整形外科カンファレンス「脆弱性骨折 & 感染」**, 東京, 2016年1月

- 31) **西田匡宏**:松村福広が解説する骨盤症例① SOTC 湘南外傷整形外科カンファレンス「骨盤骨折」, 東京, 2016年3月
- 32) **西田匡宏**: [faculty] **Cadaver training course Thai**. タイ, 2016年7月
- 33) **西田匡宏**: [faculty] **HIP FRACTURE 講座**. 東京, 2016年7月
- 34) **馬場有香**:複合組織損傷とスプリント. 東京ハンドセラピィ研究会特別企画勉強会, 東京, 2016年8月